

ソフレット 操作方法



ソフレットの操作方法を動画でご覧いただけます。
 ※動画を視聴する際は、音量にご注意ください。
 ※動画は無料で視聴できますが、ご利用環境により通信料などが発生する場合の費用はご利用される方の負担となることをご了承ください。

確認窓の色を確認! 重要



白色:
針の装着が完了していません。



黄緑色:
針の装着が完了しています。

指先から穿刺する際は、必ず流水でよく手を洗い、十分に乾燥させてください。

1 深さ調節をします。

穿刺の深さ	深さ目盛
浅い	1-2
標準	3-4
深い	5-6



深さ目盛り
凸部があるところの数字に設定されます。



深さ調節ダイヤルを回し、設定したい穿刺深さの目盛(数字)に凸部を合わせ、穿刺の深さを調節します。
 数字が大きくなるほど、皮膚への穿刺は深くなります。
 初めてご使用の時は、浅刺しの1からお試しください。

2 穿刺針を確認窓が白色から黄緑色になるまでしっかりと押し込みます。(針の装着には2通りの方法があります。)

片手で装着する方法



① まっすぐ下ろす

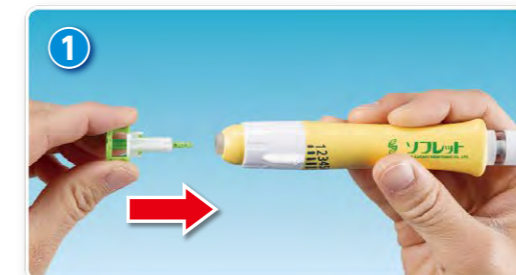


② ※確認窓

穿刺針を机の上に置き、本体を上からまっすぐ下ろしてください(①)。確認窓が白色から黄緑色になるまでしっかりと押し込んでください(②)。
 本体や穿刺針を乱暴に取り扱わないでください。

※針の装着後、確認窓が黄緑色になっていることを必ず確認してください。
 白色のままの場合は、再度しっかりと針を押し込んでください。

両手で装着する方法



①



② ※確認窓

穿刺針の保護キャップ部分を軽く持ち、穿刺針挿入部にまっすぐ挿入し(①)、保護キャップの先端(平らな面)を、確認窓が白色から黄緑色になるまでしっかりと押し込みます(②)。

3 黄緑色の保護キャップをはずします。



保護キャップを軽くつまみ、まっすぐ引っ張ってはずします。はずした保護キャップは、すぐに廃棄してください。

4 穿刺します。



② 押す

ボタン

① 穿刺部位に
穿刺針の先端を
しっかりと
押し当てる

- アルコール綿等で穿刺部位を十分に消毒し、乾かします。
 - 穿刺部位側の手を机などの上に置いて固定してから穿刺針の先端を穿刺部位にしっかりと押し当てます(①)。
 - ボタンを押して穿刺します(②)。
 - 穿刺後は確認窓が黄緑色から白色に変わります。
- ※必要に応じてばんそうこうなどで止血します。

5 穿刺針を廃棄します。

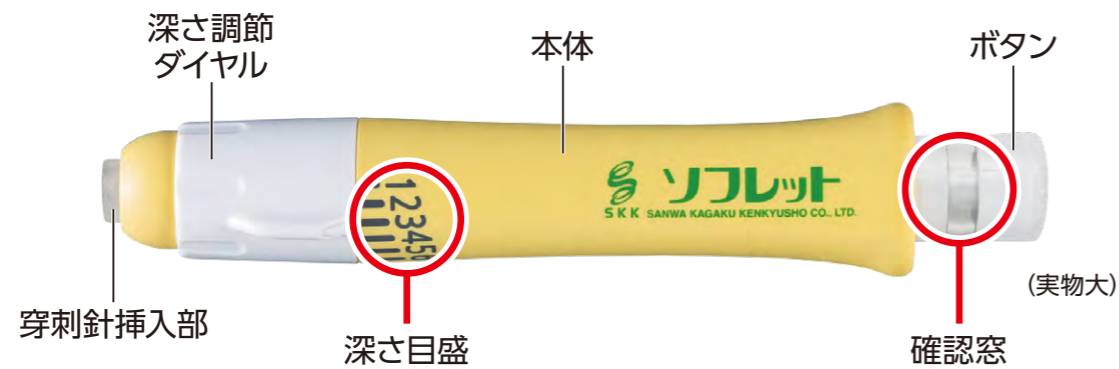


ボタンを押し、使用後の穿刺針を廃棄します。使用後の針は、速やかに針回収容器等に入れ、安全に廃棄してください。
 使用後の穿刺針には、保護キャップを再装着しないでください。

ソフレットと穿刺針の各部の名称

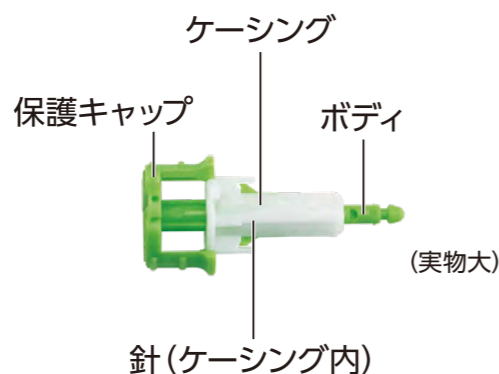
ソフレット

採血用穿刺器具
ソフレット
一般医療機器
届出番号：13B1X10144000035
製造販売元：PHC 株式会社



穿刺針

専用の穿刺針(ソフレット針)をご使用ください。



単回使用自動ランセット
ソフレット針
30本入り
管理医療機器
認証番号：302AFBZX00035000
製造販売元：株式会社 旭ポリスライダー

操作上の注意点

穿刺針をソフレットに装着する時は保護キャップの側面を持たないでください。穿刺針が押し込みにくくなります。

× 保護キャップの側面を持つ



○ 保護キャップの先端を押す



確認窓に黄緑色の表示が出ている状態で放置しないでください。誤って針が発射される危険性があります。



穿刺前に誤ってボタンを押した場合

穿刺針を装着したまま、ボタンを、止まるまで引っ張ると、確認窓が黄緑色になり穿刺できるようになります。ボタンは自動的に元の位置に戻ります。



十分な採血量を得るために



穿刺をする前に、指をマッサージしたりお湯などで温めたりすると血液が出やすくなります。また、手を腰よりも低く下げたり、穿刺後、左図のように手のひらから指先に向けてマッサージしたりしてください。

●製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ
フリーダイヤル ハイサンフ
0120-07-8130
お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

販売
株式会社 三和化学研究所
名古屋市東区東外堀町35番地 〒461-8631
●ウェブサイト <https://www.skk-net.com/>

●ご使用前には、医師のご指導を得るとともに、電子添文・取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。